

令和3年度 装飾古墳館・菊文研講座

- 中期日程及び講座概要（会場：鞠智城研修施設 時間：午後1時30分～3時）
先着50名で募集中！ ご希望の講座をお選びください。

	期 日	演 題	講 師
6	9月19日(日)	鞠智城を考えるⅠ —築城の担い手を考える・研究の現状と課題—	歴史公園鞠智城・温故創生館 文化財整備交流課長 岡本 真也
7	10月 3日(日)	鞠智城を考えるⅡ —古代の菊池川水運と上小田宮の前遺跡—	歴史公園鞠智城・温故創生館 館 長 廣田 静学
8	10月17日(日)	鞠智城を考えるⅢ —土器から見る古代山城—	熊本県教育庁文化課 参 事 木村 龍生
9	10月31日(日)	細川のお殿様と山鹿 —温泉・交通・宿場—	熊本県教育庁文化課 学芸員 川路 祥隆
10	11月21日(日)	鞠智城を考えるⅣ —大宰府の外郭と交通路—	筑紫野市教育委員会 文化財課長 小鹿野 亮
11	12月 5日(日)	崇め・鎮め・祀る —災害と疫病の民俗学—	熊本県教育庁文化課 学芸員 樋口 和紀

- 前期講座 7月から9月にかけて5回を実施済（たくさんのご参加ありがとうございました。）

1	7月 4日	黄泉の国への道標Ⅰ（九州編）—古代人が刻んだ死生観—	坂口圭太郎
2	7月18日	いにしへの蓮の装飾—蓮華文の系譜—	三木ますみ
3	8月 1日	熊本藩の治水・利水事業と手永・惣庄屋制—白川流域を中心に—	今村 直樹
4	8月29日	黄泉の国への道標Ⅱ（本州編）—海を渡る古代人の想い—	坂口圭太郎
5	9月 5日	戦史が語る平和への思い—平和への誓約・日豪を結ぶ絆と運命—	牛島 克彦

- 後期講座 12月から3月にかけて5回を予定 会場：鞠智城研修施設
11月中旬から募集開始予定！

12	12月	鞠智城を考えるⅤ—周辺遺跡からわかる機能の変遷—（仮題）	温故創生館
13	1月	鞠智城を考えるⅥ—鞠智城の歴史的環境（山鹿市を中心に）—（仮題）	山鹿市教育委員会
14	2月	四十九池神社の祭礼—受け継がれる楽と花火—（仮題）	玉名市教育委員会
15	2月	鞠智城を考えるⅦ—鞠智城研究のこれまでと未来—（仮題）	県立装飾古墳館長
16	3月	熊本県の歴史と文化財（仮題）	県立装飾古墳館長